

新型コロナウイルス感染症 【与論町クラスター】 発生状況と対応

令和2年9月

鹿児島県 暮らし保健福祉部 健康増進課

1

I 与論町クラスターの概要

2

1 発生の状況

① 感染者の発生期間

令和2年7月22日～8月7日

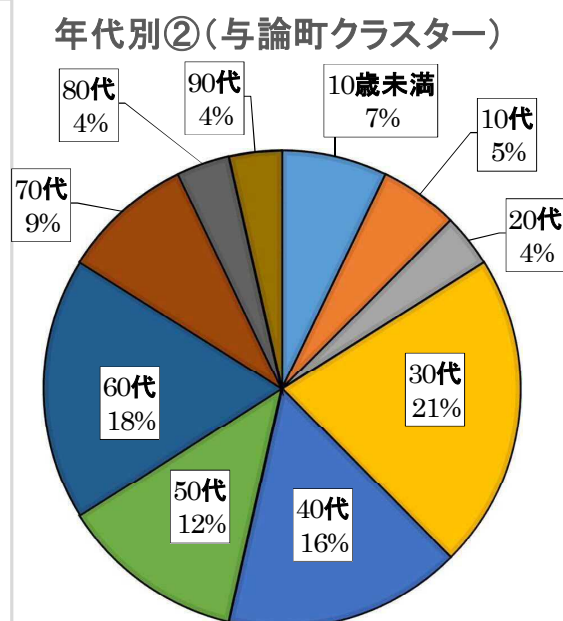
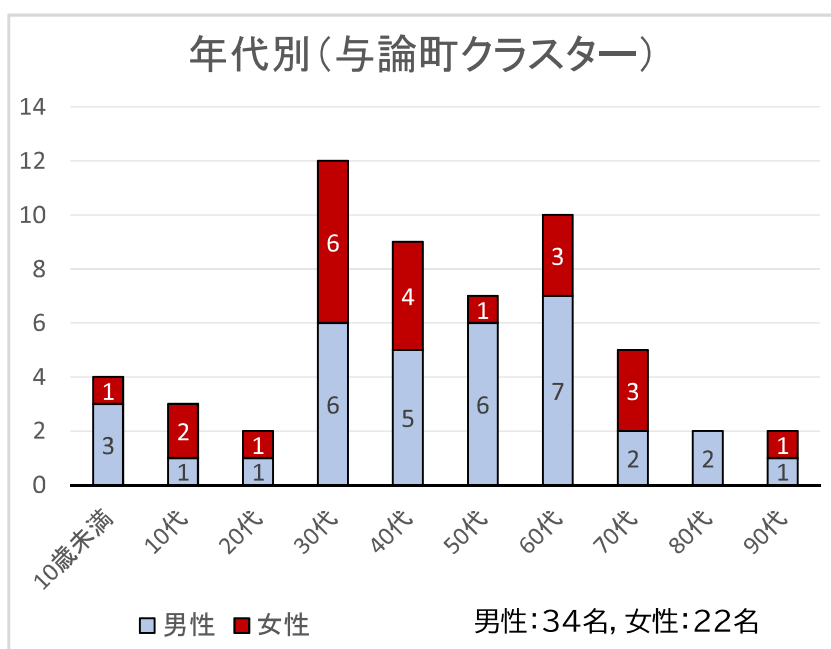
② 感染者数

56人(うち1人は鹿児島市), ほか県外在住:3人

③ 感染が拡大したと考えられる場所

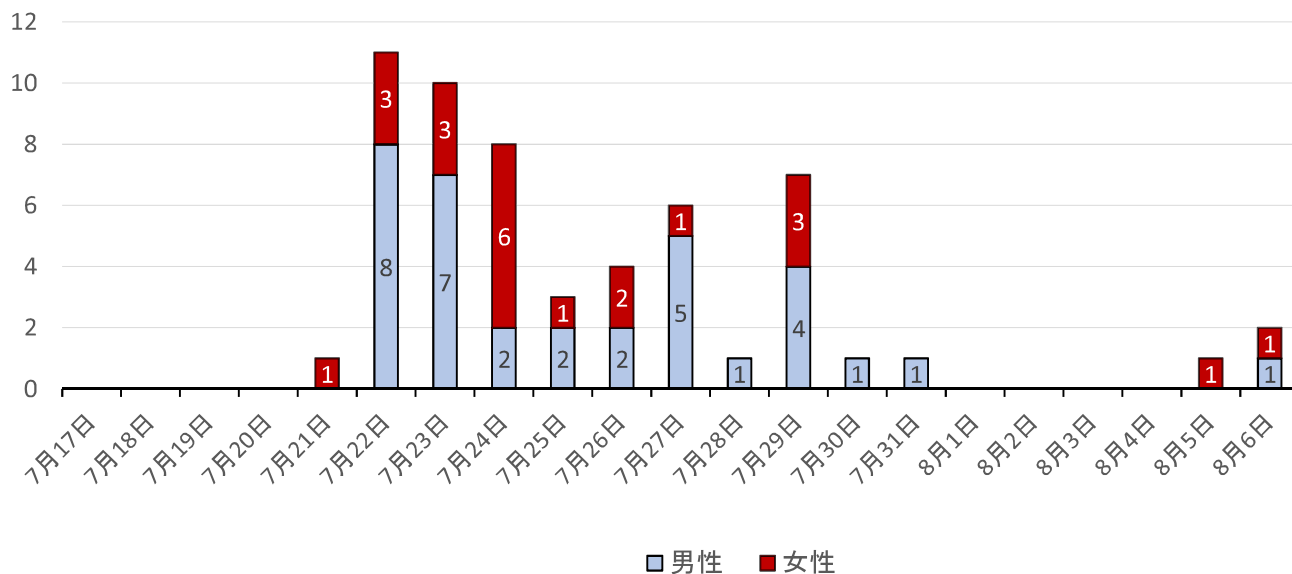
飲食店, 病院, 職場, 家庭等

3



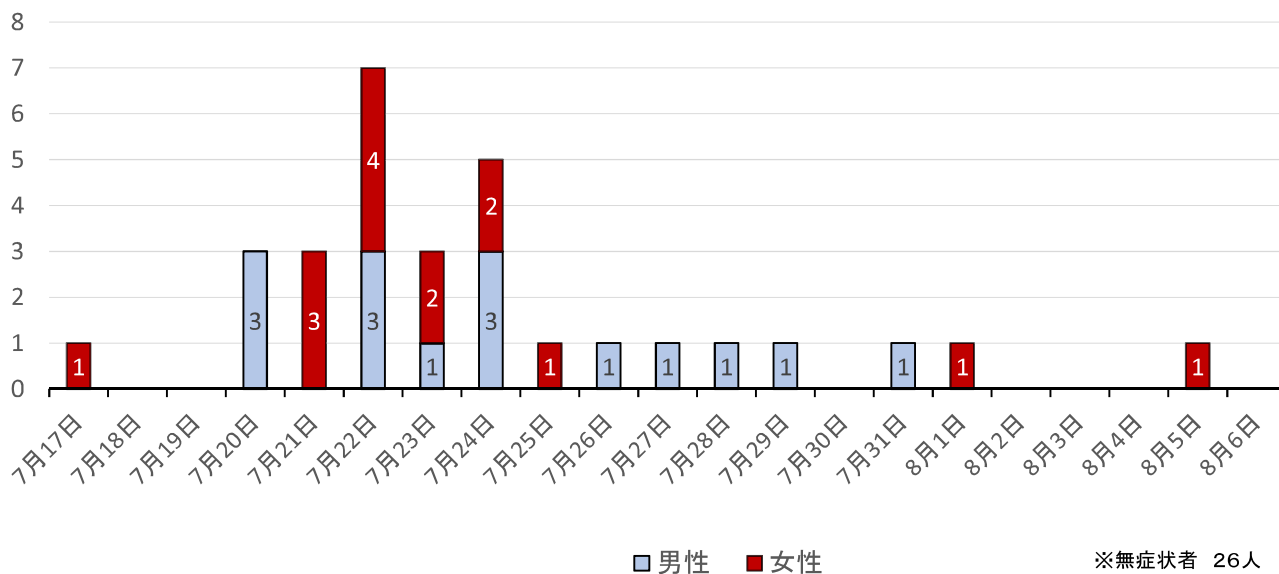
4

検体採取日別推移(与論町クラスター)



5

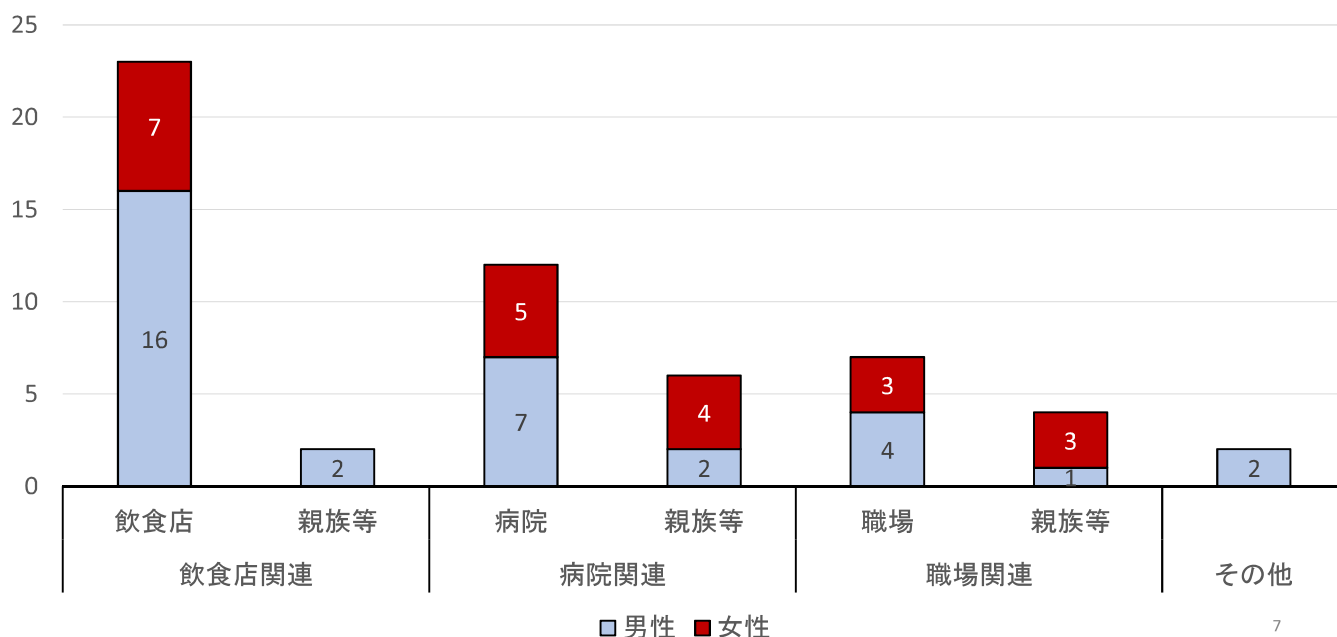
発症日別推移(与論町クラスター)



※無症状者 26人

6

感染経路別(与論町クラスター)



2 与論町の対応

① 与論町感染症対策本部による対応(7/22～)

町幹部, 消防, 保健センター担当者で構成する対策本部で対応を協議

② 町長による呼びかけ(7/24～)

- ・島外からの観光客向けに来島自粛を要請 (町HP) → (※8/23～来島の際の注意に変更)
- ・町民へ感染防止対策の徹底と不要不急の外出自粛及び帰島住民(感染者)への配慮の要請(町独自のパンフレットを配布)

③ 防災無線による周知(7/22～)

感染者発生の一報を放送, ②の内容は町長自ら放送

3 県の対応(人員派遣)

① 徳之島保健所職員の派遣(7/22~)

与論町におけるPCR検査の検体採取支援や情報収集のため、職員3人を派遣

② 感染症専門医の派遣(7/23~31, 8/8~10)

鹿児島大学病院の感染症専門医を感染状況の確認及び病院, 介護福祉施設, こども園への指導のために派遣(疫学調査や患者搬送にも従事)

9

3 県の対応(人員派遣)

③ クラスター対策班の派遣要請(7/24)

厚生労働省に対し、クラスター対策班の派遣を要請(7/25~30 現地調査)

④ 健康危機管理支援チームの派遣(7/23~8/5)

感染防止対策, 患者搬送等を支援するため, 医師と保健師等で構成する健康危機管理支援チームを派遣

10

3 県の対応(人員派遣)

⑤ 看護師の派遣(7/28~8/10)

感染拡大で業務停止した高齢者施設の再開に向けた聞き取り調査や指導のため、県看護協会に依頼して感染管理認定看護師を派遣

⑥ 保健所への支援

名瀬保健所等、関係機関から徳之島保健所に保健師等を派遣し、合同で積極的疫学調査や健康観察等を実施

11

3 県の対応(島外搬送)

① 県調整本部等による搬送調整(7/23~31)

県の依頼により統括DMATの資格を持つ医師を中心としたチームや徳之島保健所等で患者の入院・療養先への搬送調整等を実施 (※ DMAT:災害派遣医療チーム)

② 海上保安庁, 自衛隊への派遣要請

(7/23~31)

海上保安庁の航空機, 巡視船, 鹿屋・沖縄の自衛隊ヘリで患者を島外へ搬送(計8回, 49人)

12

3 医療機関の対応

① 外来受付停止

7/22から救急を除く外来を停止し、病院建物外に発熱外来とドライブスルー方式のPCR検査場を設置

② 感染者発生公表

病院ホームページで看護師、入院患者等の感染を公表

③ 感染防止対策やゾーニングの徹底

専門医や保健所の指導に基づき感染防止対策等を徹底

④ 系列病院からの応援職員派遣

系列病院が医師、看護師を派遣し、人員不足に対応

Ⅱ 与論町クラスターの分析

1 当該クラスターの特徴

- ① 壮年(30～60代)の割合が多い
全体の約67%を占め、この年代の多くの感染者が飲食店等を利用
- ② 院内感染の発生による感染拡大
医療従事者の初期段階での感染と入院患者及び面会者への広がり
- ③ 感染者の約9割を島外へ搬送
島内の医療体制が逼迫するおそれがあったため、初期の段階から島外搬送を実施

15

1 当該クラスターの特徴

- ④ 50人規模としては比較的短期間で収束
 - 接触者の早期把握
接触者の追跡が比較的迅速に行われた
 - 幅広いPCR検査の実施
接触者に対するPCR検査を迅速に実施(住民の約1割)
 - 来島自粛及び外出自粛の遵守
島外からの来島自粛, 島民の外出自粛の徹底により感染拡大を抑制

16

2 クラスタ発生要因

- ① 会食時のマスク等の不着用
- ② 複数人による複数の飲食店の利用
- ③ 会食の場における与論島の伝統的な飲酒方法(まわし飲み)
- ④ 症状の出現後も勤務を継続

17

3 当該クラスタの課題と今後の取組

(1) 離島特性関連

- ① 保健所のない離島における積極的疫学調査の応援体制や島民相談窓口等の必要性

【取組】健康危機管理支援チームを中心とした現地対応体制の整備及び管轄保健所への早期の応援職員派遣、現地との情報共有、連絡手段の確保の検討

- ② 島内医療体制の確保

【取組】受入医療機関や搬送機関の確保等の調整と実施、それらに関する手順確認と情報共有、荒天時の対応検討、隣県との連携強化、抗原検査の活用やPCR検査機器導入の検討

18

3 当該クラスターの課題と今後の取組

(1) 離島特性関連

③ 水際対策の徹底

【取組】 港湾・空港等における水際対策の徹底

④ 離島の特殊性を踏まえた感染防止施策の判断

【取組】 脆弱な医療提供体制を踏まえ、講ずべき感染防止施策を総合的に判断

19

3 当該クラスターの課題と今後の取組

(2) 感染拡大防止関連

① 医療機関及び高齢者施設での感染拡大防止

【取組】 国の基準に基づいた対応マニュアルの作成
感染拡大防止対策の徹底

② 飲食店等での感染拡大防止

【取組】 感染防止対策ガイドラインの作成, 徹底
(手指消毒・3密回避・受付名簿作成)

③ 来島者に対する感染防止対策の周知徹底

【取組】 感染防止対策パンフレットの作成, 配布

20